

我孫子を 50 年 知る 1 年「我孫子を知る1年」企画展

# 随筆に書かれた 我孫子のむかし



令和2年10月3日(土)～令和3年1月11日(月・祝)

## 講演会「行商の時代」

講師 山本 志乃 さん  
(神奈川大学国際日本学部教授)  
日時 令和2年12月6日(日)  
午後2時から(30分前開場)  
場所 生涯学習センターアビスタ ホール  
定員 50名(要予約[11月1日開始]・先着順)  
予約 杉村楚人冠記念館(電話:04-7182-8578)

## 第8回楚人冠講座

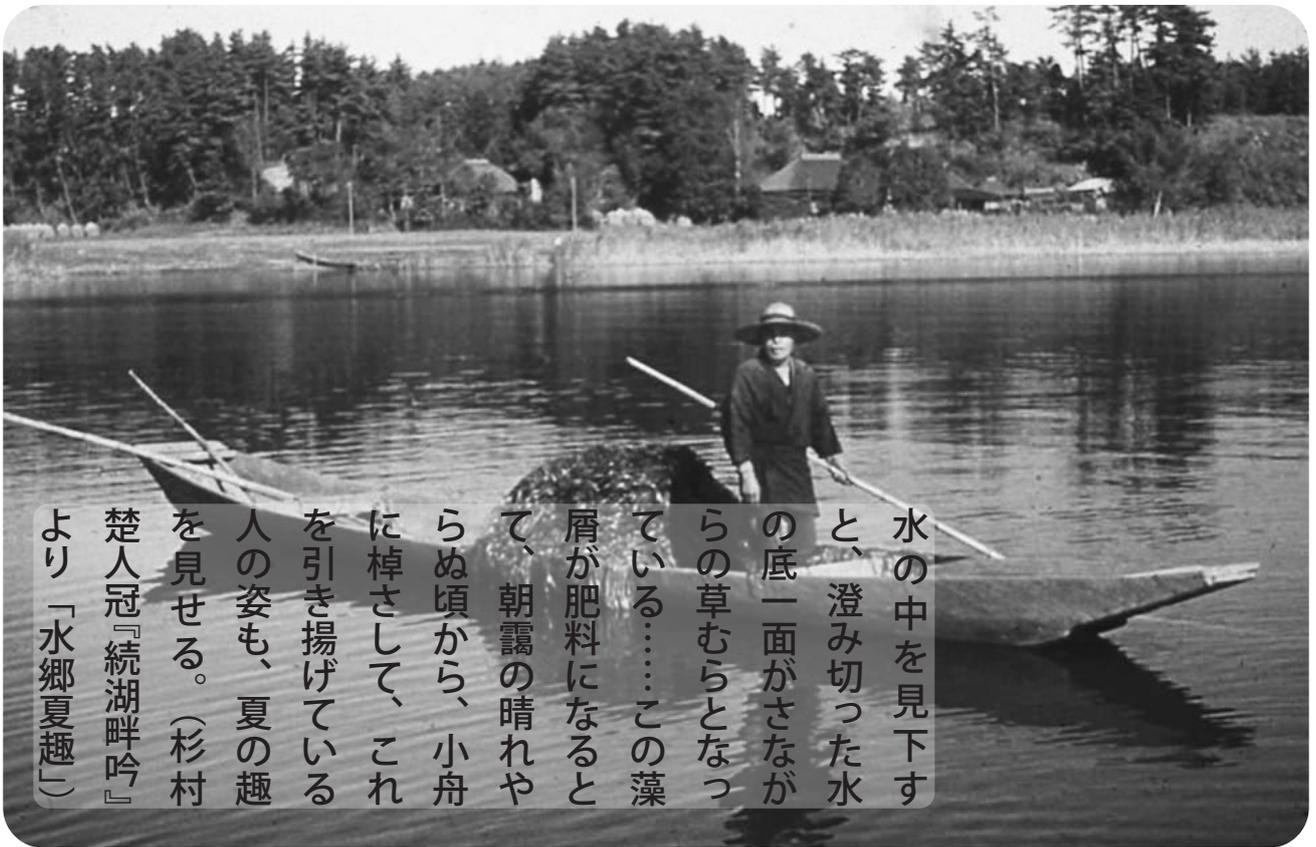
## 「楚人冠が書きとめた手賀沼の姿」

講師 杉村楚人冠記念館担当学芸員  
日時 令和2年11月29日(日)  
午前10時から(30分前開場)  
場所 生涯学習センターアビスタ ホール  
定員 50名(要予約[11月1日開始]・先着順)  
予約 市民図書館アビスタ本館(電話:04-7184-1110)

※ 新型コロナウイルス感染症の影響で予定が変更もしくは中止される場合があります

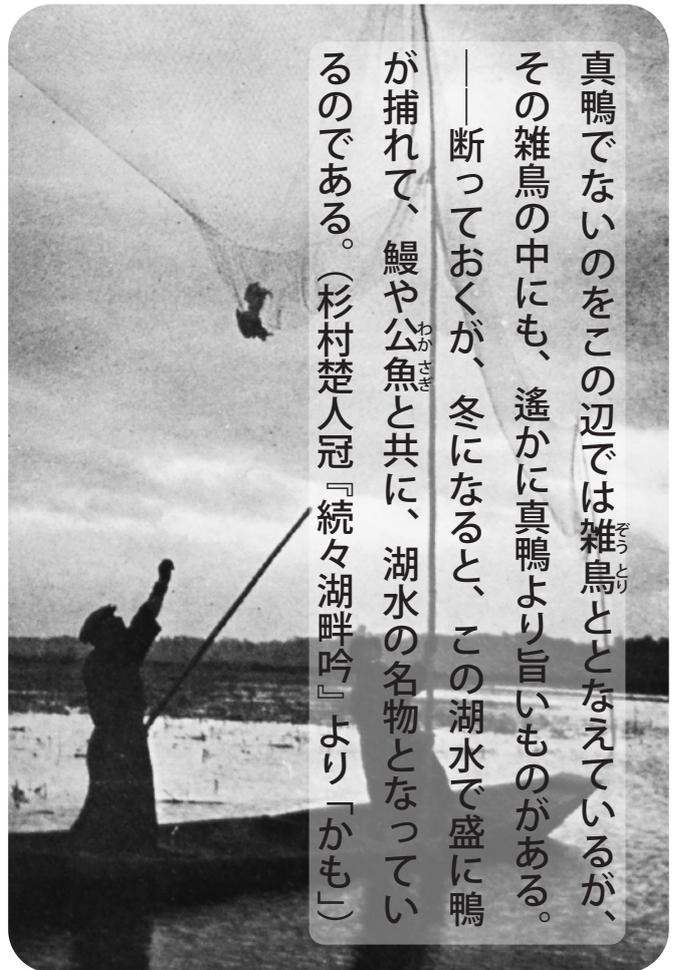


我孫子市杉村楚人冠記念館  
〒270-1153 千葉県我孫子市緑2-5-5 電話04-7182-8578



深山正巳氏撮影

水の中を見下すと、澄み切った水の底一面がさながらの草むらとなっている……この藻層が肥料になると、朝靄の晴れやらぬ頃から、小舟に棹さして、これを引き揚げている人の姿も、夏の趣を見せる。(杉村楚人冠『続湖畔吟』より「水郷夏趣」)



真鴨でないのをこの辺では雑鳥ぞうとりととえているが、その雑鳥の中にも、遙かに真鴨より旨いものがある。——断っておくが、冬になると、この湖水で盛に鴨が捕れて、鰻や公魚わかさぎと共に、湖水の名物となっているのである。(杉村楚人冠『続々湖畔吟』より「かも」)

堀内謙位著『写真記録 日本鳥類狩猟法』(昭和14年)より

# 杉村楚人冠の随筆と 我孫子市に残る 民具から知る、 むかしの我孫子の姿



交通  
JR 常磐線・成田線 我孫子駅  
南口下車徒歩9分  
阪東バス 緑一丁目またはアビスタ前  
下車徒歩5分  
駐車場はありません  
公共交通機関をご利用ください  
車イスでご利用の場合は、  
事前にご連絡ください

入館料 一般 300 円 / 高校・大学生 200 円 中学生以下無料  
3 館共通券 一般 500 円 / 高校・大学生 400 円 白樺文学館・鳥の博物館入館可能、有効期間 1 か月  
2 館共通年間パスポート 2,000 円 杉村楚人冠記念館・白樺文学館に一年間何度でも入館可能  
休館日 月曜日 (11 月 23 日、1 月 11 日除く)、11 月 24 日、年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日)  
開館時間 午前 9 時～午後 4 時 30 分 (入館午後 4 時まで)